

R5 学校評価「第2回生徒・保護者アンケート」の分析

1 生徒アンケートの分析

(1)第1回と比較して高まった項目(第1回と比較し、+4.0%以上の増加)

【8】私は、自分にはよいところがあると感じている。(第1回より+4.5%)

→ 生徒会取組の良さ見つけや学級、学年で行っている個の良さを認める活動の成果だと考える。

【17】私は、地域のボランティア活動について、どのような活動があるか知っている。(第1回より+4.1%)

→ 小泉ボランティアズの活動内容が、少しずつ広まってきている。

ただ、肯定的な意見の割合が、まだ52.1%なので、今後も啓発活動に取り組んでいく必要がある。

(2)第1回と比較して下がった項目(第1回と比較し、約-4.0%以下の低下)

【4】私は、自分や班の役割に主体的に取り組み、学級や学校に役立とうとしている。(第1回より-3.9%)

→ 第1回からは低下したが、全体的には87.5%という高い割合を維持しているので、今後も議会を中心とした、生徒主体的の活動を継続する。

(3)第1回と同様、肯定的な意見の割合が低い項目(さらに向上させたい項目)

【3】私は、充実した家庭学習を行っている。(肯定72.1%)

→ 家庭学習の方法を丁寧に教えていく必要がある。普段から購入しているワークに取り組ませる。
自主学習ノートは余裕のある生徒が自主的に取り組む。

【5】私は、失敗を恐れなくて挑戦している。(肯定67.1%)

→ 挑戦することの大切さや、失敗することから得られることなどを教えていく。

【14】家庭で、「自分の心や身体」について話をすることがある。(肯定35.4%)

→ 保護者との割合に大きな差があるため、親と子の意識の違いがある。

家庭への啓発とともに、学校では「命の大切さ」や「悩みごとの相談場所」「SOSの出し方」などの話をしていく。

「いのちの授業」や「SOSの出し方教育」などを継続して実践する。

【15】家庭で、災害時の備蓄や避難場所について話をしたことがある。(肯定38.7%)

【16】私は、地域(隣近所)に住んでいるお年寄りや身体が不自由な方を知っている。(肯定40.6%)

→ 防災教育を今後も実践し、対象学年を広げていきたい。

2 保護者アンケートの分析

(1) 第1回と比較して高まった項目(第1回と比較し、+4.0%以上の増加)

【2】「子どもは、授業が分かりやすいと言っている。」(第1回より+4.2%)

→ 生徒アンケートの結果は第1回から肯定的な意見の割合が高かったため、生徒の思いが、徐々に保護者にも伝わってきている。

【15】「学校は、生徒の様子や学校行事などについて、通信やHP、デジタル通信(きずなネット、ロイロノート)で分かりやすく情報を提供している。」(第1回より+6.4%)

→ 絆メールとロイロノートの住み分けが、保護者にも理解を得ている。学年通信を絆メールで配信していることも保護者にとってはありがたいのではと思う。

【16】「公民館や交流センターなどの地域は、子どもの活動を応援している。」(第1回より+4.0%)

→ 公民館での活動が、保護者にも広まってきている。

(2) 第1回と比較して下がった項目(第1回と比較し、-4.0%以下の低下)

【4】「子どもは、自己の役割に主体的に取り組み、学級や学校に役立とうとしている。」(第1回より-6.7%)

→ この項目は、生徒アンケートの結果も肯定的な意見の割合が低下しているため、今後も議会を中心とした、生徒主体的の活動を継続すると共に、学級・学年での活動も、より生徒主体の活動を仕組んでいく。

【14】「学校は、保護者と連携をとり、生徒の支援にあたっている。」(第1回より-4.2%)

→ 第1回と比較すると、肯定的な意見の割合が減ってはいるが、肯定的な意見が80%は超えているので、今後も保護者との連携を密にしていく。

【23】保護者は、PTA活動に積極的に参加している。(第1回より-4.8%)

→ PTA活動のよさや必要性(生徒への還元)を発信する。

(3) 第1回と同様、肯定的な意見の割合が低い項目(さらに向上させたい項目)

【3】子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。(肯定63.8%)

→ 家庭学習の方法を丁寧に教えていく必要がある。普段から購入しているワークに取り組みさせる。
自主学习ノートは余裕のある生徒が自主的に取り組む。

【5】子どもは、失敗を恐れなくて挑戦している。(肯定65.7%)

→ 挑戦することの大切さや、失敗することから得られることなどを教えていく。

【18】保護者は、災害時の備蓄や避難場所について、家族で話をしている。(肯定51.7%)

→ 防災教育を今後も実践し、対象学年を広げていくことで、保護者への意識も高めていく。